# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-094978

(43)Date of publication of application: 08.04.1997

(51)IntCI.

B41J 2/175

(21)Application number: 07-276907

(71)Applicant : BROTHER IND LTD

(22)Date of filing:

29,09,1995

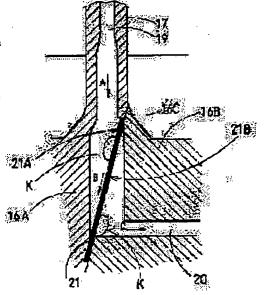
(72)Inventor: TAKADA MASAYUKI

# (54) DEVICE FOR CONNECTING INK SUPPLY SOURCE AND INK JET HEAD

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To supply ink steadily to an ink jet head without decreasing the filtration effect of a filter.

SOLUTION: In a connection member 16 which is connected to an ink cartridge 7, a hollow needle member 17. a first ink-guide passage 19, and a second ink-guide passage 20 are so formed as to communicate with each other. Also, in the first ink-guide passage 19, a filter 21 is disposed at an angle to an ink flow direction A, and the flow velocity and negative pressure of ink flowing along the filter surface 21A of the filter 21 increases toward the lower part of the filter 21 from the upper part of it and the velosity and the negative pressure of ink are opposite on the side of the filter 21B. Air bubbles formed when the ink is supplied to an ink jet head H are speedily moved downward along the filter surface and also guided to the second ink-guide passage 20 after passed through the filter 21.



### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

29.09.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

18.09.2001

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

0004/05/04

## (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出頭公開番号

# 特開平9-94978

(43)公開日 平成9年(1997)4月8日

(51) IntCl.4

護別記号 庁内整理番号

Ρı

技術表示箇所

B41J 2/175

B41J 3/04

102Z

## 審査請求 未請求 請求項の数4 FD (全 6 頁)

(21) 出願番号

(22) 出題日

特顯平7-276907

(71)出頭人 000005267

プラザー工業株式会社

愛知県名占屋市瑞穂区苗代町15番1号

平成7年(1995) 9月29日

(72) 発明者 高田 雅之 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 プラザー

工業株式会社内

(74)代理人 弁理士 山中 郁生 (外1名)

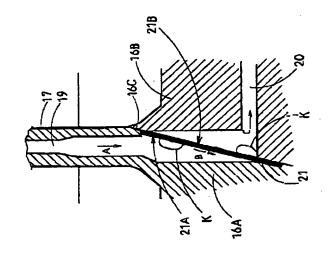
## (54) 【発明の名称】 インク供給源とインクジェットヘッドとの連結装置

### (57) 【要約】

(修正有)

【課題】 フィルタの濾過効率を低下させることなく安 定的にインクをインクジェットヘッドに供給することが 可能なコストの低い連結装置。

【解決手段】 インクカートリッジでに連結される連結部材16に、中空状の針部材17、第1インク案内路19及び第2インク案内路20を相互に連通して形成するとともに、第1インク案内路19にてインクの流れ方向人に対して傾斜した状態でフィルタ21を配設し、フィルタ21のフィルタ面21Aに沿って流れるインクの流速及び負圧がフィルタ21の上方から下方にいくに従って大きくなり、また、フィルタ面21B側ではインクの流速及び負圧が逆の関係となる。インクジェットへッド日にインクを供給する際に発生する気泡Kをフィルタ面21Aに沿って下方に向かって迅速に移動させるとともに、フィルタ21を通過させた後、第2インク案内路20に案内する。



【特許請求の範囲】

₹

インクが充填されたインク供給源とイ 【請求項1】 ンクジェットヘッドとを連結し、インク供給源からイン クジェットヘッドにインクを供給する連結装置におい

前記インク供給源からのインクをインクジェットヘッド に案内するインク案内路と、

前記インク案内路を流れるインクの流れ方向に対して傾 斜した状態でインク案内路内に配設されたフィルタ部材 とを偏えたことを特徴とするインク供給源とインクジェ ットヘッドとの運結装置。

前記インク供給源は、インクジェット 【請求項2】 ヘッドに対し着脱可能に設けたインクカートリッジであ って、また前記インク案内路は、一端を前記インクカー トリッジのインク供給孔と若脱可能に連結される連結部 材によって形成されることを特徴とする請求項1記載の インク供給源とインクジェットへッドとの連結装置。

前記連結部材は、一端に前記インクカ ートリッジのインク供給孔に依合する中空状の針部材を 有することを特徴とする請求項2記載のインク供給源と インクジェットヘッドとの連結装置。

【請求項4】 前記インク案内路は、インクの流れ方 向に対して傾斜した面で分割された2個の連結部材で構 成され、前記フィルタ部材は、その2個の連結部材の対 向する傾斜面の間に配置されることを特徴とする請求項 1から3のいずれか記載のインク供給源とインクジェッ トヘッドとの連結装置。

### 【発明の詳細な説明】

## [0001]

リンタにおいてインク供給源とインクジェットヘッドと を連結するとともに、インク案内路に配置されたフィル タを介してゴミ等を瀘過しつつインク供給源からインク ジェットヘッドにインクを供給する連結装置に関し、特 に、インク供給源をインクジェットへッドと連結する場 合や、インクジェットヘッドの吐出回復を行う場合、イ ンク案内路に入り込んだり、インク案内路内に発生した 気泡をフィルタのインク供給源側に残存させることな く、確実且つ迅速にフィルタを通過させることが可能で あり、もってフィルタの濾過効率を低下させることなく 安定的にインクをインクジェットへッドに供給すること が可能なコストの低い連結装置に関するもものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来より、インクジェットヘッドのノズ ルから選択的にインク滴を吐川させて印字用紙上に各種 情報の印字を行うインクジェットプリンタにおいては、 インクジェットヘッドに対してインクを供給すべくイン クカートリッジとインクジェットヘッドとの間に連結装 置が配設されており、また、かかろ連結装置には、イン ク中に存在する微少なゴミ等がヘッド側に入り込むこと 50 給路) に入り込んだ気泡や、インクタンクから記録ヘッ

を防止するためフィルタが設けられているのが一般的で

【0003】ところで、前記した従来のインクジェット プリンタでは、インクカートリッジの装着を行う場合 (インクジェットプリンタを最初に使用する際に装着す る場合、インクカートリッジの交換後に新たに設着する えられる)に、インクカートリッジと連結装置のインク 案内路におけるフィルタの間に気泡が入り込む。かかる 気泡は、インクジェットヘッドへインクを供給する際に フィルタに付着し、フィルタの瀘過有効面積を減少させ る原因となり、従って、インク滴の吐出前にインク案内 路から取り除いておかないと、インクの吐出不良が生ず るという問題がある。

【0004】このよう問題を解消するため、インクカー トリッジとインクジェットヘッドとを連結する各種の連 結裝置が提案されている。例えば、特別平6-6418 3 号公報には、記録ヘッドとインクタンクとの間に設け られたインク送給路中にフィルタ及びフィルタの一部を 覆って密若可能な弁を配置し、記録ヘッドの吐出回復時 に作動されるボンブにより発生される比較的速いインク 流を介して弁を回動させることによりフィルタの一部を **憂うとともに、フィルタの前後に大きな圧力差を発生し** て記録ヘッドに近いフィルタ側(前側)に存在する気泡 がフィルタを通過可能な状態として気泡を除去するよう にしたインクジェット記録装置が記載されている。

[0005] また、特開平6-336034号公報に は、ヘッドユニットに向けてほぼ水平に延びる第1のイ ンク供給路と、第1のインク供給路に連通して上向きに 【発明の属する技術分野】本発明は、インクジェットプ 30 延びる第2のインク供給路とを備えた連結部材を有し、 第2のインク供給路に連通する中空針と第2のインク供 給路との間に形成されたテーパ状の凹部に水平方向にフ ィルタ部材を配置したインクジェット記録装置が記載さ れている。かかる記録装置では、インクタンク装着後に ヘッドコニットにインクを充填するに際して、吸引ポン プを第1の吸引モードで間欠的に作動させることによ り、インクを整流状態でフィルタ部材を通過させて気泡 の発生を可及的に抑制し、発生した気泡を凹部の斜面に 沿ってタンク側に移動させてヘッドユニットへの流れ込 みを防止し、また、これに続いて、吸引ポンプを第2の 吸引モードで連続的に作動させることにより、インク流 量及びインク速度を高くしてインク供給路内に残存する 気泡をヘッドユニット外に排出するものである。

## [0006]

【発明が解決しようとする課題】前記各インクジェット 記録装置において、記録ヘッド(ヘッドユニット)とイ ンクタンクとの間に配設された連結装置によれば、イン クタンクの装着を行う場合や記録ヘッド(ヘッドユニッ ト)の吐出回復を行う場合に、インク送給路(インク供 3

ド (ヘッドユニット) に対してインクを供給する際に発生した気泡を効率的に除去することができるものではある。

【0007】しかしながら、前記特別平6-64183 号公報に記載された連結装置では、インク送紒路中にフィルタの一部を發って密着可能な弁を配置する必要があり、その構造が極めて複雑なものとなり、また、その介の開閉をインク流の差に基づいて行うものであるから、弁の開閉について極めて結細な制御が必要とされ、場合によっては弁の開閉動作に支煙が発生する風が多分に存 10 するものである。

[0.008] また、前記特開平6-336034号公報 に記載された連結装置では、特開平6-64183号公 報の連結装置と同様、基本的に、インク流の差に基づい て気泡の発生を防止するものであり、そのインク流の差 を発生させるについて吸引ポンプを間欠的な第1の吸引 モードと連続的な第2の吸引モードで選択的に作動させ ることにより達成している。このように、特別平6-3 36034号公報の連結装置では、インクタンクの装着 を行う場合に、インクタンクからヘッドユニットに対し てインクを供給する際に発生した気泡を除去するについ て、吸引ポンプの複雑な吸引制御を行う必要があり、こ の結果、迅速に気泡の除去を行うことができず、また、 記録装置のコストが高くなってしまう問題が残存してい る。更に、この連結装置では、フィルタ部材が、中空針 から第2インク供給路に流れるインクの流れ方向に対し て直角方向に配置されており、かかる場合、前記のよう に発生した気泡は、フィルタ部材中のインク通過領域に 存在するインクによりメニスカスが形成されて、このメ ニスカス保持力に起因してフィルタ部材を通過し難いも 30 のであり、従って、気泡を迅速に通過させるについてよ り大きな負圧が必要とされることから、大型の吸引ポン ブが必要となる等の問題がある。

【0009】本発明は前記従来の問題点を解消するためになされたものであり、複雑な制御を必要とすることなく、インク供給頭とインクジェットへッドとを連結する場合やインクジェットへッドの吐出回復を行う場合に、インク案内路に入り込んだり、インク供給路内に発生した気泡をフィルタのインク供給源側に残存させることなく、確実且つ迅速にフィルタを通過させることが可能で 40 あり、もってフィルタの濾過効率を低下させることなく安定的にインクをインクジェットへッドに供給することが可能なコストの低い連結装置を提供することを目的とする。

#### [0010]

【課題を解決するための手段】前記目的を遠成するため本発明に係る連結装置は、インクが充填されたインク供給源とインクジェットへッドとを連結し、インク供給源からインクジェットへッドにインクを供給する連結装置において、前記インク供給源からのインクをインクジェ 50

ットヘッドに案内するインク案内路と、前記インク案内 路を流れるインクの流れ方向に対して傾斜した状態でインク案内路内に配設されたフィルタ部材とを備えた構成 を有する。

【0011】また、請求項2に係るインク供給源は、請求項1において、インクジェットヘッドに対し若脱可能に設けたインクカートリッジであって、また前記インク案内路は、一端を前記インクカートリッジのインク供給 れと若脱可能に連結される連結部材によって形成されることを特徴とする。

【0013】前記構成を有する連結装置では、インク供 新源をインクジェットへッドと連結すると、両者は、イ ンク案内路を介して相互に連通され、インク供給原のイ ンクをインクジェットへッドに供給可能な状態となる が、このときインク案内路に入り込んだりインク案内路 内に発生した気泡が、ポンプ等を介して吸引することに よりインク供給原からインクジェットへッドにインク供 給する際に、フィルタ部材のインク供給源側に付着す る。また、インクジェットへッドの吐出回復を行う場合 にも、ポンプ等を介してインクを吸引する際に、インク 案内路内に発生した気泡が、フィルタ部材のインク供給 源側に付着することがある。

【0014】このとき、インク案内路におけるフィルタ 部材は、インク案内路を流れるインクの流れ方向に対し て傾斜した状態で配設されており、かかるフィルダ部材 のインク供給源側フィルタ面においては、そのフィルタ 面に沿ってインク供給源側からインクジェットヘッド側 にいくに従って、インクの流速は徐々に大きくなるとと もに、ポンプ等の吸引に某く負圧も徐々に大きくなる性 質がある。これにより、前記のように発生された気泡 は、ポンプ等による吸引時に、傾斜したフィルタ面に沿 ってインクの流速の変化に従って徐々にその移動速度を 増加しながら移動されるとともに、気泡のサイズに応じ た負圧の大きい箇所でフィルタ部材を通過してインクジ エットヘッド側に送られる。この結果、気泡はインク案 内路にてフィルタ部材のインク供給源側に残存すること なく、確実且つ迅速に除去され得る。このように、気泡 がフィルタ部材のインク供給源側に残存することがない ことから、フィルタ部材の濾過効率を低下させることな く安定的にインクをインクジェットヘッドに供給するこ とが可能となるものである。

【0015】具体的にはインク供給源は、インクジェッ

. 69 9

トヘッドに対し者脱可能なインクカートリッジによって 構成され、そのインクカートリッジのインク供給孔は、 インク供給路を形成する連結部材に者脱可能に連結され る。更にその連結は、連結部材の一端の中空状の針部材 が、インクカートリッジのインク供給孔に嵌合すること によって行われる。

【0016】またフィルタ部材は、インク案内路を形成する2個の連結部材の対向する傾斜面の間に配置されることで、特別な部品を設けることなく容易にインクの流れ方向に対して傾斜して配置される。

## [0017]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る連結装置について、本発明を具体化した実施の形態に基づいて図面を参照しつつ詳細に説明する。先ず、本実施の形態に係る連結装置が適用されるインクジェットプリンタの概略について図1に基づき説明する。図1はインクジェットプリンタの概略構成を模式的に示す斜視図である。

【0018】図1において、インクジェットプリンタ1 は、被記録体、例えば印刷用紙Sを複数のローラ対2で 搬送する搬送機構と、インクジェットヘッドH(図2参 20 照)をその印刷用紙Sの記録領域に沿って上記搬送方向 と直角方向に移動するキャリッジ機構とを備えている。 キャリッジ機構は、印刷用紙Sと平行なガイドロッド3 及びガイドレール4に摺動可能に支持されたキャリッジ 5を備えている。キャリッジ5には、ヘッドユニット6 とインク供給源例えばインクカートリッジ7とが脱着可 能に搭載されている。ヘッドユニット6にはインクジェ ットヘッド日が、そのインクジェットヘッド日に形成さ れたインク吐出ノズルの吐出側が下向きとなるように、 即ち、インク吐出ノズルの吐出側が印刷用紙Sと対向す 30 るように設けられており、インクジェットペッドHはそ のインク吐出ノズルから印刷用紙Sにインクを吐出して 印刷記録を行うものである。キャリッジ5は、CRモー ク8によりベルト9を介して駆動されるようになってい る。ヘッドHの記録範囲外の位置には、ヘッドHに接触 ・離脱可能なキャップ30と、ヘッドHに接触したキャ ップ30を通してインクを吸引する吸引ポンプ31とか らなる公知の回復装置が設けられている。

【0019】次に、インクカートリッジ7とインクジェットヘッド日とを連結する連結装置について図2に基づ 40 き説明する。ここに、図2は連結装置を介してインクカートリッジ7とインクジェットヘッド日とを連結する状態を模式的に示す所面図である。尚、図2においては、ヘッドユニット6の一部が記載されており、また、キャリッジ5は省略されている。インクジェットヘッドII は、キャリッジ5に形成されたヘッド固定孔(図示せず)に依合固定される。

【0020】図2において、インクカートリッジ7は、 16及び固定部材2カートリッジ容器7Aとそのカートリッジ容器7Aの上 ており、支持板24端級に溶着された盖7Bとから構成され、カートリッジ 50 に形成されている。

容器7A内にはインクを含浸させた多孔質の含浸体10が収納されている。また、カートリッジ容器7Aの底壁において、図2中左側にはインク供給部11が形成されている。インク供給部11は、上方から下方にいくに従って徐々に孔径が大きくされたインク供給孔12が設けられており、インク供給孔12の下端は、カートリッジ容器7Aの底壁から下方に突出形成された筒状の嵌合部13に連続されている。かかる嵌合部13には、後述するように連結装置15における中空状の針部材17が嵌合されるものであり、その内壁に配置された2つのロリング14を介して針部材17と嵌合部13の気密が保持される。

【0021】連結装置15は、第1連結部材16Aと第2連結部材16Bとを相互に固着してなる連結部材16 を備えており、この連結部材16には、中空状の針部材17が一体に形成されている。針部材17は複数の細孔17A(図2中には4つの細孔17Aが示されている)を有しており、各細孔17Aを介してインクを連結部材16内に導入する。また、針部材17の周囲には凹部18が形成されており、かかる凹部18は、針部材17をインクカートリッジ7の嵌合部13に嵌合した際に、嵌合部13を収納する作用を行う。

【0022】更に、連結部材16には、針部材17に連続して垂直方向に第1インク案内路19が形成されており、また、第1インク案内路19に連続して水平方向に第2インク案内路20が形成されている。第1インク案内路19には、その垂直方向に対して傾斜した状態で、即ち、第1インク案内路19を通過するインクの流れ方向に対して傾斜した状態でフィルタ21が配設されている。ここに、フィルタ21は、SUSの細線を接置みして構成されており、前記第1連結部材61Aと第2連結部材16Bとを相互に固着する際に第1インク案内路19に配設される。

【0023】つまり第1連結部材16Aと第2連結部材 16Bとは、インクの流れ方向に対して傾斜した面16 Cで分割され、その2個の連結部材16A、16Bの対 向する傾斜面16Cの間にフィルタ21が狭持状態に配 置される。

【0024】第2インク案内路20の右端にはチューブ22が連続されており、チューブ22はゴムより形成された固定部材23を介して固定されている。チューブ22の先端はインクジェットへッドHに連通されており、これによりインクカートリッジ7内のインク含浸体10に含浸されたインクは、インク供給孔12、針部材17、第1インク案内路19、フィルタ21、第2インク案内路20からチューブ22を経てインクジェットへッドHの各ノズルに供給されるものである。尚、連結部材16及び固定部材23は、共に支持板24上に周着されており、支持板24とインクジェットへッドHとは一体に形成されている。

n 4 p

【0025】続いて、前記のように構成されたインクジ エットプリンタ1にインクカートリッジ7を装着した際 に入り込んだり、また発生した気泡を除去する作用につ いて図3を参照しつつ説明する。図3は連結部材16の 第1インク案内路19を拡大して模式的に示す断面図で ある。

【0026】インクジェットプリンタ1を最初に使用す る際にインクカートリッジでを装着する場合、インクカ ートリッジ7の交換後に新たにインクカートリッジ7を **送浴する場合、その他一旦取り外した役再度インクカー 10** トリッジ7を装着する場合、連結部材16の針部材17 を嵌合部13内に嵌合することによりインクカートリッ ジ7が連結部材16に装着される。そして新しいインク カートリッジアのインクをインクジェットヘッドIIへ供 給するために、インクジェットヘッドHをキャップ30 と対向する位置へ移動し、吸引ポンプ31でインクジェ ットヘッドHの各インク吐出孔からインクを吸引する。 このとき、合浸体10、インク供給孔12、針部材17 等の内部には空気が内在されていることから、インクジ ェットヘッドHにインクを供給する際に、気泡が発生し 20 て第1インク案内路19等内に滞留する虞があり、かか る気泡を取り除く必要がある。

【0027】そこで、上記のようなインクの吸引時に、 前記のように発生した気泡は、第1インク案内路19を 下方に向かって吸引されていく。このとき、図3に示す ように、第1インク案内路1.9におけるフィルタ21 は、第1インク案内路19を流れるインクの流れ方向 (矢印Aにて示す) に対して傾斜した状態で配設されて おり、かかるフィルタ21のインクカートリッジ7側の のフィルタ面21Aに沿って上方から下方にいくに従っ て、インク案内路19の断面積が狭くなるため、インク の流速は徐々に大きくなるとともに、吸引ポンプの吸引 に基く負圧も徐々に大きくなる性質がある。これによ り、前記のように発生された気泡Kは、吸引ポンプによ ろ吸引時に、傾斜したフィルタ面21Aに沿ってインク の流速の変化に従って徐々にその移動速度を増加しなが ら矢印B方向に移動されるとともに、気泡Kのサイズに 応じた負圧が発生している箇所でフィルタ21を通過し て第2インク案内路20に送られる。また、フィルタ2 1のフィルタ面21Aと反対側のフィルタ面21Bで は、フィルタ面21Aの場合とは逆に、インクの流れに 基づきフィルタ面21B上方側よりも下方側の方がイン クの流速は大きく、且つ、負圧も大きい、従って、前記 のようにフィルタ21を通過した気泡Kは、インクの人 きい流速に基づき矢印C方向に移動して、速やかに第2 インク案内路20に案内されていく。

【0028】このように、気泡Kは第1インク案内路1 9にてフィルタ21のインクカートリッジ側に残存する

とともに、フィルタ21を通過した気泡Kは迅速に第2 インク案内路20を通ってポンプ31に吸引される。こ れにより、気泡Kがフィルタ21のインクカートリッジ 側に残存することがないことから、フィルタ21の濾過 効率を低下させることなく安定的にインクをインクジェ ットヘッドHに供給することが可能となるものである。 インクジェットヘッドの吐出回復を行う場合も、上記と 同様に行われる。

【0029】以上詳細に説明した通り本実施の形態に係 る連結装置16では、インクカートリッジ7に連結され る連結部材16に、中空状の針部材17、第1インク案 内路19及び第2インク案内路20を相互に連通して形 成するとともに、第1インク案内路19にてインクの流 れ方向Aに対して傾斜した状態でフィルタ21を配設 し、フィルタ21のフィルタ面21Aに沿って流れるイ ンクの流速及び負圧がフィルタ21の上方から下方にい くに従って大きくなり、また、フィルタ面21B側では インクの流速及び負圧が逆の関係となる性質を有効に利 用することにより、インクジェットヘッドHにインクを 供給する際に発生する気泡Kをフィルタ面21Aに沿っ て下方に向かって迅速に移動させるとともに、フィルタ 21を通過させた後、第2インク案内路20に案内する ように構成したので、気泡Kを除去するについて複雑な 制御は何ら必要とされず、また、気泡Kを第1インク素 内路19にてフィルタ21のインクカートリッジ7側に 残存させることなく、確実且つ迅速にフィルタ21を通 過させることができる。従って、気泡Kがフィルタ21 のインクカートリッジ?側に残存することがないことか ち、フィルタ21の濾過効率を低下させることなく安定 フィルタ面21Aにおいては、インクの流れに基づきそ 30 的にインクをインクジェットヘッドIIに供給することが できるものである。

> 【0030】尚、本発明は前記実施の形態に限定されも のではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲内で種々の 改良、変形が可能であることは勿論である。

#### [0031]

【発明の効果】以上説明した通り本発明は、複雑な制御 を必要とすることなく、インク供給源とインクジェット ヘッドとを連結する場合やインクジェットヘッドの吐出 回復を行う場合に、インク案内路に入り込んだり、イン ク案内路内に発生した気泡をフィルタ部材のインク供給 旗側に残存させることなく、確実且つ迅速にフィルタ部 材を通過させることが可能であり、もってフィルタの適 過効率を低下させることなく安定的にインクをインクジ ェットヘッドに供給することが可能なコストの低い連結 装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】インクジェットプリンタの概略構成を模式的に 示す斜視図である。

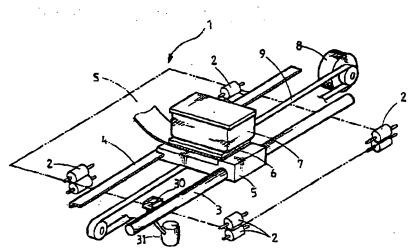
【図2】連結装置を介してインクカートリッジとインク ことなく、確実且つ迅速にフィルタ21を通過され得る 50 ジェットヘッドとを連結する状態を模式的に示す断面図

特闘平9-94978

(	

9-		10	
である。		16	連結部材
【図3】 連結部材の第1インク案内路を拡大して模式的		17	針部材
に示す断面図である。		19	第1インク案内路
【符号の説明】		20	第2インク案内路
1	インクジェットプリンタ	2 1	フィルタ
6	ヘッドユニット	2 1 A	カートリッジ側のフィルタ面
7	インクカートリッジ	2 1 B	インクジェット側フィルタ面
10	インク含浸外	2 2	チューブ
11	インク供給部	Α	インクの流れ方向
1 2	インク供給路	10 H	インクジェットヘッド
1.5	准結裝置	К	気泡





17A 17A 16A 16B 

